

東京都介護員養成研修事業実施要綱7に規定する情報項目

研修機関情報	法人情報	法人名	社会福祉法人恩賜財団東京都同胞援護会
		住所	〒162-0053 東京都新宿区原町3-8
		TEL/FAX	TEL : 03-3341-7162 FAX : 03-3341-7165
		メール	Email: jc-kubu7@douen.jp
		代表者	理事長 飯山幸雄
		研修事業責任者	高齢者支援系グループ(サンホーム 園長 池田清彦)
		組織(事業内容)	<p>第一種、第二種社会福祉事業及び公益事業・収益事業</p> <p>(高齢者支援系) 特別養護老人ホーム、デイサービスセンター、グループホーム、小規模多機能、高齢者住宅、訪問介護、養護・軽費老人ホーム、救護施設等8施設16事業</p> <p>(障害者支援系) 障害者支援施設、障害福祉サービス施設、心身障害者福祉ホーム、身体障害者福祉センター、協同生活援助事業、特定相談支援事業、公益事業等6施設17事業</p> <p>(保育支援系) 保育所9施設、1分園</p> <p>(児童・女性支援系) 母子生活支援施設、児童養護施設、婦人保護施設、児童厚生施設等5施設2事業</p> <p>病院、訪問介護、印刷所、駐車場</p>
	基本理念	<p>個人の尊厳をまもり、利用者の意向を十分に尊重いたします。</p> <p>利用者の心身の健全と、一人ひとりに応じた自立を支援いたします。</p> <p>地域の皆さんと一緒に福祉の街づくりに努めます。</p>	
	基本方針	<p>利用者の立場に立ってサービスを考えます。</p> <p>利用者のため質の高いサービスを提供します。</p> <p>笑顔と挨拶と礼儀を大切にします。</p> <p>透明で開かれた施設を目指します。</p> <p>健全な施設経営を目指します。</p>	
	研修機関	学則	別紙1のとおり
	研修会場及び設備	別紙2のとおり	
	指導者数	14名	

研修実施方法・修了評価等	研修の概要	対象者	東京都内及び東京都近郊在住、在勤で通学(スクーリング・実習)可能な者
		定員	10名
		研修スケジュール	令和2年1月24日～令和2年3月10日 自宅学習 7時間 スクーリング52時間 合計59時間
		研修受講手続き	指定の受講申込書に必要事項を記載の上、郵送・FAX・mailで、期日までに申し込む。ただし、定員に達し次第受付を終了する。 令和1年12月24日募集締切

研修実施方法・修了評価等	研修の概要	費用	受講料：44,000円(消費税込) 教材費：2,750円(受講料納入確認後郵送します。)
		留意事項・特徴・受講者へのメッセージ	留意事項：コースを通して、期間中に講義を欠席した場合は補講を行う。(補講の金額については他事業所の規程による) 特徴：きめ細かで丁寧な少人数の研修となります。介護を職業とする人材の育成を行います。 受講者へのメッセージ：介護の技術・知識はしっかりと学んで役立ててください。
	研修カリキュラム・修了評価	研修リキュラム	別紙3のとおり
		修了評価の方法、評価者、再履修等の基準	修了の認定は、第9条に定めるカリキュラムを全て履修し次の修了評価を行った上、修了認定会議において基準に達したと認められた者に対して行う。 (1)修了評価は、担当講師が科目ごとに行い、その評価をまとめて項目全体の評価を行う。 (2)修了評価は、筆記試験により行う。ただし、介護に必要な基礎的知識の理解度及び生活支援技術の習得状況の評価については、「9こころとからだのしくみと生活援助技術」の最終日に実技の習得状況を確認する。 (3)認定基準は、次のとおり理解度の高い順にA、B、C、Dの4区分で評価した上で、C以上の評価の受講者を評価基準に達したものとして認定する。評価基準に達しない場合には、必要に応じて指導等を行い、基準に達するまで再評価を行う。
		実習施設	別紙4のとおり
講師情報	別紙3の研修カリキュラム表の講師欄参照。		
連絡先	申込、問い合わせ先	別添募集案内のとおり	
	苦情対応先	介護職員初任者研修課程事務局受講生窓口 042-391-3274 : 03-3341-7167	
研修評価	評価方法	自己評価、相互評価活動等、受講生アンケートを集約	

法人ホームページ (URL:<http://www.doen.jp>)